

自然と共生する里づくり連絡協議会（千葉県いすみ市）

R5補正
R6当初

21

背景・課題

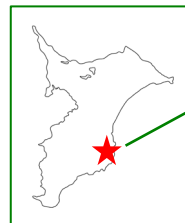
自然と共生する里づくり連絡協議会環境保全型農業連絡部会では、化学合成農薬・化学肥料不使用の有機栽培米「いすみっこ」の生産を平成25年度から行っている。「いすみっこ」の需要拡大により、生産量及び栽培面積の拡大が強く求められている一方で、大区画ほ場においては、抑草管理に必須な深水管理が十分に行えず、雑草害による減収が課題となっている。

成果目標

- 有機栽培面積の取組面積及び環境にやさしい栽培技術の取組面積の拡大
- 水管理の作業時間削減

主な取組内容

- 有機水稻の作付面積拡大や省力栽培技術の波及を目指し、事前に均平化を図った水田にて、ほ場水管理システム実演会を開催した。
- ほ場水管理システムの設置により、深水管理の自動化に加え、水位データ等の蓄積や共有が可能となり、水管理の作業時間削減を図ることができた。



いすみ市

構 成 員

農業者、いすみ市、いすみ農業協同組合、千葉県夷隅農業事務所

品 目

水稻



○市内生産者を対象にはほ場水管理システム実演会を開催



○ほ場水管理システム



○水田に行かずともリアルタイムで水位データの把握や給水ができ、作業時間の大幅短縮が可能

普及に向けた取組

令和6年度の実証の結果を踏まえ、令和7年度に「グリーンな栽培体系導入マニュアル」を作成するほか、いすみ市内の生産者を対象とした実演会等の実施等により、協議会の構成団体が連携して、地域への普及・定着を図る予定。

問い合わせ先

いすみ市役所農林課有機農業推進班
TEL 0470-62-1515